4.その他 : 第６回「飯能所沢線と市道の安全対策の経過報告」会が開かれました

投稿者 : totoro2 投稿日時 : 2014/12/26 (2039 ヒット)

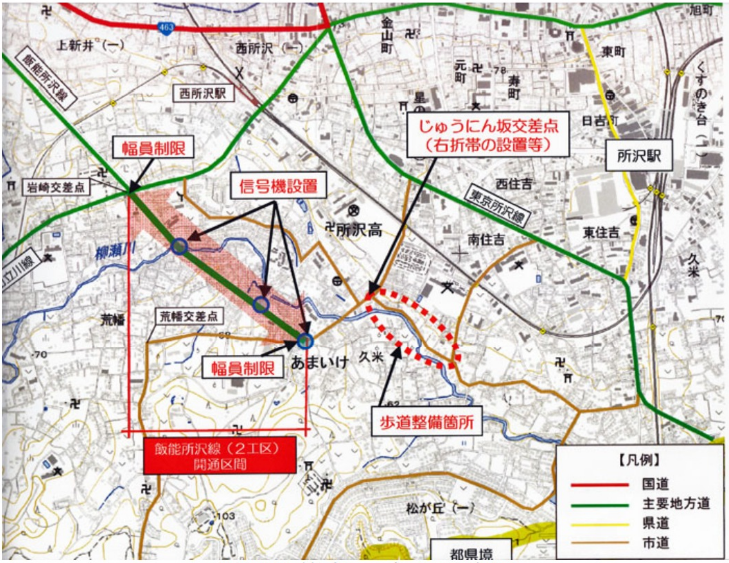
第６回「飯能所沢線第二工区暫定供用に伴う市道の安全対策の経過報告」会が開かれました。

出席者　県土整備事務所、県警本部、所沢警察署、所沢市役所関係者、
　所沢市議会議員、吾妻地区町内会会長、
　小・中学校長、小・中学校PTA関係者等（５６名）
日　時　平成２６年１２月１２日（金）１４：００～１６：１５
場　所　久米上組集会所

＜飯能所沢線の暫定開通に伴う市道の安全対策の経過報告会＞

県土整備事務所より報告

●平成２７年春の暫定開通では、往復２車線と歩道で、道路幅を制限し大型車両の進入を抑制する。信号機は図に示すように最終的に３箇所設置する。あまいけ交差点手前に、『東京方面は右折』という案内板を設置する。じゅうにん坂交差点では４～５台の車が入れる右折帯を設置し、時差式信号機とする。



＜飯能所沢線（２工区）の工事内容＞

所沢市より報告

● ７月に行われた住民と市・県・警察との周辺道路の現場立会で出された安全対策等の１５項目の要望に対して、実施した１１項目（じゅうにん坂交差点の改良、抜け道の拡幅整備、歩行空間の確保、路面標示など）について報告。

【質疑応答】

　引き続いて、吾妻地区町内会連絡協議会会長の司会によって、各町内会長等からの質疑応答が行われた。

Q１． 飯能所沢線が東京都へ開通するまで、暫定２車線が厳守できるのか？
A１． ３工区以降の工事の時に、その都度、交通安全を考えながら皆さんと相談しながら進める。

Q２． 平成２７年春の暫定開通はいつなのか？
A２． ３月末までに車を通せる工事を実施し、学校の春休みの期間に暫定開通をしたい。

Q３． あまいけ交差点の先はどのようになるのか？　入っても大型車は通れなくなる（Uターンも難しい）。
A３． 入口を絞って大型車は入れないようにして、細く曲がっている道につなげる。

Q４． 今回初めて聞いたが、あまいけ交差点手前で『東京方面は右折』という案内表示を出すのであれば、荒幡交差点では『東京方面は左折』、松が丘西交差点では『東京方面は直進』という最低２箇所の案内表示を出していただきたい。
A４． 通過車両が迷わないように、県としては市役所と相談しながら設置を進める。

Q５． 荒幡方面の交通量が増えるので、通学路になっている光蔵寺前の交差点に交通指導員を１名指定していただきたい。
A５． 学校教育課と相談しながら配置の検討を進める。

Q６． JAいるま野農協の交差点近くに、抜け道として使われる通学路をスクールゾーンに設定する申請をするので、優先順位を一番にして欲しい。
A６． 暫定開通の問題とは別として取り扱います。（連絡協議会会長の意見）

Q７． 東京方面に向かう車に対して、岩崎交差点での規制をしないのか？
　以前の報告会で、松が丘への交通量が増えないと言っていたが、増えることになるのではないか？
A７． 岩崎交差点で幅員を狭めることで大型車の進入を制限する。松が丘西に『東京方面は直進』の案内表示をすれば、松が丘を通る交通量は増えないと思われる。

Q８． 通学路になっている荒幡交差点と川島田橋交差点の安全対策はどのように取り組むのか？
A８． 学校、地域の要望を聞き進める。

Q９． 荒幡交差点と川島田橋交差点の間の道路の改善の進捗状況と今後の見通しはどのようになるのか？
A９． 現在のところ変化はない。市の意向は地主等の関係者には伝わっているが、難しい問題がある。

Q10. 抜け道対策はどのようにするのか？
A10. ゾーン３０という対策がある。また、道路の入口を狭くして車を入りづらくする対策もある。しかし、これらは住民にとってもデメリットもあるので、開通後様子を見ながら進めていく。問題があれば、所沢警察署に相談してほしい。住民全員の同意があれば、道路の一部を閉じることも可能になる場合がある。抑止効果がある看板等は、交通安全課との相談で設置も可能である。

Q11. ゾーン３０をこの地域に適用するのは警察としてどう考えているのか？
どのように進めるのか（住民or警察がイニシアチブをとるのか）？
A11. ゾーン３０は生活道路を面で30kmに規制するもので、道路が整備されて速度が出しやすい生活道路を対象としている。整備計画があるので、それにもとづいて警察・県・市・住民で進める。住民からの要望は要望書を所沢警察署に出していただければ検討することになる。

Q12. カーブして見通しが悪いJAいるま野農協の交差点に信号機を設置してほしい。
A12. 信号機の設置基準等を考慮して、優先順位の高い順に設置する。信号機が設置できない場合には、カーブミラー等の安全対策を市・警察で検討する。

Q13. 開通時、交差点監視はしていただけるのか、その場合どれくらいの期間か？
A13. 開通後、一定の期間交差点監視をすることを検討する。

Q14. いつごろ東京都につながるのか？
A14. 用地買収をしている段階で工事もしていないので、いつまでとは申し上げられない。見通し的な話では、東京都の平成28年度からの整備計画に入れば、早期に東京都につながる可能性がある。

Q15. 開通してみないとわからないことがあるが、開通後のデータを公表してほしい。
A15. 可能である。（連絡協議会会長の意見）

Q16. あまいけ交差点で右折レーンは考えていないのか？
A16. 今の計画では1車線で右折レーンはない。今後検討する。

Q17. 所沢村山線の今後の見込みを報告してほしい。
A17. 連絡協議会に進捗状況を報告してください。（連絡協議会会長の意見）

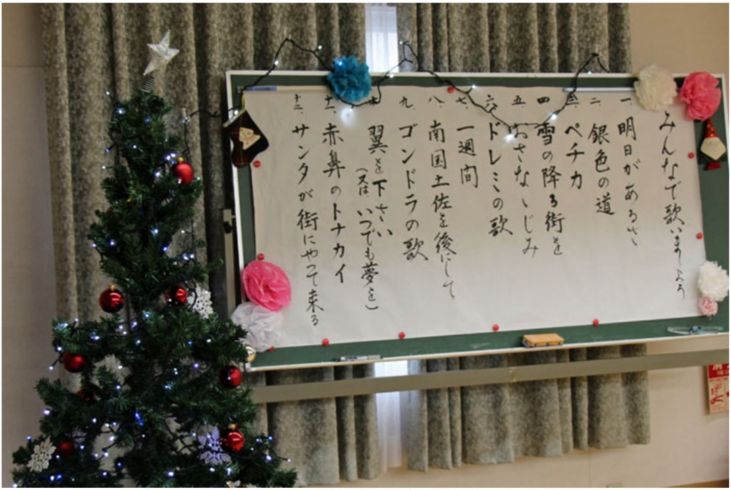
所沢松が丘自治会　会長　小林義一

0コメント

4.その他：カフェテラス松が丘　クリスマスコンサート

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2014/12/21 (274 ヒット)

１２月２０日（土）、カフェテラス松が丘のクリスマスコンサートを開催



<大きなクリスマスツリーなどが飾られた会場と曲目>

　あいにくの天気でしたが、開始時刻のだいぶ前から、お客様が中央会館においで下さり、大きなクリスマスツリーなどが飾られ、クリスマスソングの流れる華やかな会場の席について、お待ちいただきました。

この大空に 翼をひろげ
飛んで行きたいよ
悲しみの無い 自由な空へ
翼はためかせ 行きたい

＜クリスマスコンサート＞

午後１時３０分、開場を待つお客様同士の談笑の聞こえる中、今年も応援いただいた“ラ・ヴォーチェ " の皆さんの“もろびとこぞりて”のコーラスでコンサートはスタートしました。続いてラ・ヴォーチェの皆さんの紹介の後、クリスマスソングのメドレーコーラスで会場はクリスマスの雰囲気に包まれていきました。

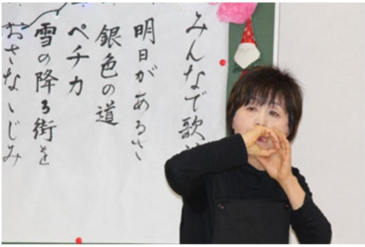
＜“ラ・ヴォーチェ " の皆さん＞

ラ・ヴォーチェの皆さんのバックコーラスで、前半６曲、後半４曲、みなさん一緒に、スクリーンに映された歌詞を見ながら声を合わせて歌いました。曲が進むにしたがって次第にうたごえも高まっていきました。

＜スクリーンに映された歌詞を見ながら声を合わせて歌いました＞

途中の休憩では、ケーキと紅茶が配られ、指笛の音色も楽しんでいただきました。終盤は、ラ・ヴォーチェのコーラスとお話しが入り、最後は皆さん一緒にクリスマスソングを２曲歌い、楽しくクリスマスの雰囲気に浸っていただきながら閉会いたしました。

＜ケーキと紅茶が配られた＞


みんなで歌
明日があるさ
銀色の道
ペチカ
雪の降る街を
おさないじみ

＜指笛＞

この会のため飾りつけ、機器の準備、プログラムの進行に合わせてご協力いただきました皆様、皆さんの歌をリードしてくださったラ・ヴォーチェの皆様、そして、会場に足を運んでくださった皆様、どうもありがとうございました。

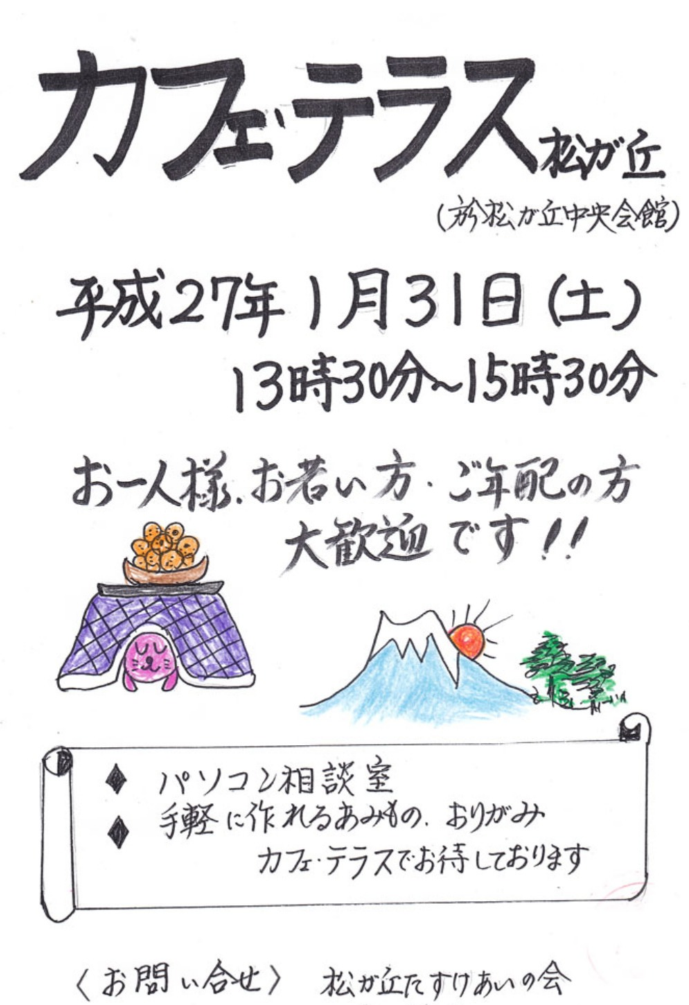
今年もあと数日となりました。皆様のご支援のおかげでカフェテラス松が丘を続けることができました。スタッフ一同心から感謝しております。そして、来年が皆様にとって素晴らしい年でありますす様お祈り申し上げます。また、どうぞ来年もカフェテラスに足を運んでいただきご指導をいただきますようお願いいたします。本当にありがとうございました。

たすけあいの会代表　星野直彦

0コメント

4.その他：1月の「カフェテラス松が丘」は1月31日です

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2014/12/21 (167 ヒット)



カフェテラス松が丘

（於松が丘中央会館）

平成27年1月31日（土）
13時30分〜15時30分

お一人様、お若い方・ご年配の方
大歓迎です！！

◆ パソコン相談室
◆ 手軽に作れるあみもの、おりがみ
カフェ・テラスでお待ちしております

〈お問い合せ〉　松が丘たすけあいの会

代表　星野

松が丘たすけあいの会　代表　星野直彦

0コメント

4.その他：クリーンパトロールで松が丘中央通りの落ち葉清掃をしました

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2014/12/20 (170 ヒット)

１２月１７日（水）、クリーンパトロールで松が丘中央通り1丁目の落ち葉清掃

　この時期、松が丘の道路は八国山緑地等からの落ち葉が大量に溜まります。正月に向けての第1回目清掃として、松が丘中央通り1丁目の落ち葉清掃をしました。暮れの忙しく、寒い時であったにもかかわらず１３名が参加しました。集まった落ち葉は約４０袋にもなりました。

<松が丘中央付近の所沢駅方向道路の落ち葉清掃>

＜悲田処跡公園近くの西武園方向道路の落ち葉清掃＞

１２月２１日（日）の「松が丘一斉清掃」の日には、松が丘中央通り２丁目の落ち葉清掃をします。

ゴミの少ない美しく管理された街は、安全安心の街です。

環境クリーンパトロール　代表　品川　禅

0コメント

4.その他：吾妻地区自主防災会連合会視察研修会が実施されました

投稿者：**totoro2** 投稿日時： 2014/12/16 (180 ヒット)

視察研修会は１２月１１日（木）所沢中央消防署で実施され、地区の町内会／自治会から１７名が参加しました。

「研修」では、消防行政の広域化について学びました。広域化は埼玉県を７ブロックに分割して計画されていますが、所沢、入間、狭山、飯能、日高の５市は第４ブロックに所属します。今年４

月から広域化が実施された第４ブロックは埼玉県最初のケースです。これら５市の消防署が「合併」し、所沢市がその中心となって「埼玉西部消防局」に改編されました。

広域化により、初動体制の強化、効率的な部隊運用、職員の適正配置、市単位で行われていた重複投資の回避、職員の専門化、予防・救急業務の高度化、財政規模拡大による高度資機材の整備、職員ローテーションの活性化、職員教育の充実などのメリットが期待でき、すでにその効果が表れているものもあるとのことでした。

レッドバロン
所沢
SEIBU

＜はしご車の体験乗車＞

「視察」では消防車、はしご車、救急車等の機材の装備状況を見学し説明を受ける予定でしたが、消防車、救急車は参加者が集合した直後、出動する事態となり視察はできませんでした。出動しなかった**はしご車**を見学した後、梯子の先端部（高所での消火のために消防隊員が乗る部分）に参加者が２名ずつ乗ることになりました（消防隊員１名も同乗）。乗ってから、梯子は垂直になり、更に上へと伸びていき先端部分は３０ｍの高さになりました。高所恐怖症ではないものの、ビルの屋上や飛行機とは違った環境なので、真下をすぐには見られませんでした。しかし、通常では得られない体験でしたし遠くの景色を堪能できましたので、終わってから改めて感動しました。所内では一番関心のあった消防司令室が、セキュリティの観点から見学できなかったのは残念でしたが、貴重な視察研修を体験させていただきました。

防災・消防担当　桑原洋二郎

0コメント